

看学祭が開催されました。

令和5年10月20(金)・21日(土)に、島田市立看護専門学校文化祭となる看学祭を、気持ちのよい秋晴れの中で行うことができました。

4年振りの行事となり一般公開を経験していない学生の為、実行委員の3年生が中心となり早期から準備に取り組みました。思うように計画が進まないこともありましたが、278名と多くの来場者に訪問していただいたことを心からお礼を申し上げます。



20日(金)には、体育館にて全学年対抗の運動会が行われました。例年通り学生それぞれが仮装して、思いっきり競技を楽しみながら取り組みました。

障害物競走では、手を使わないで片栗粉の中にある飴を探すのに苦労しつつ、顔を真っ白にして走る姿は見応えがありました。ドッチボールでは、ボールを受ける人や当たらないように逃げる人と精一杯の力を出していました。



模擬店

島看汁という名称となる温かい味噌汁のメニューもあり、多くの来場者の方々の注文を頂き、感染対策をしながら体育館で御食事をしていただきました。



学習

今年度の企画内容は「生活習慣病とその予防」であり、健康に対する知識となるように、学生が作成した掲示物を見てもらいながら来場者へ説明する機会となりました。



縁日

お祭りの雰囲気を出した縁日には、輪投げやダーツなどを小さいお子様からお年寄りまで楽しんでいらっしゃいました。



健康チェック

来場者の方々の血圧測定・握力・酸素飽和度などの測定を行いました。

体験コーナー

手浴の体験を通して、少しでも来場者のリラックスにつながるように、学生それぞれが丁寧に声をかけながら実施していました。





バザー

朝 10 時の看学祭開催と同時に多くの方々にご来場いただきました。安全のため、チケットを配布し入場制限にご協力いただくことになりましたが、多くの方にバザー品をお買い求めいただきました。一部の収益金をユニセフ基金に寄付をしました。

